



# 茶の香だより

第 35 号

令和 8 年 3 月 3 日発行

発行元：武蔵村山市立第五中学校

学校運営協議会

編 集：学習部

## 学びと成長を支えていただいた一年

校長 大野 博史

本年度を振り返りますと、学校運営協議会の皆様には、様々な場面で学校を支えていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

学習部による夏季補習教室や面接練習では、生徒の学ぶ力や進路意識を高めていただきました。生活部による校庭の芝刈りや防犯パトロールでは、安心・安全な学校環境を地域と学校が協力してつくっていくことの大切さを改めて実感しました。また、年度末には、委員の皆様と教職員が協力し、新年度に向けた校内のペンキ塗りを予定しております。地域連携部による「五中フェスティバル」や「プロから学ぶ」の取組は、生徒が地域や社会とのつながりを実感する貴重な機会となりました。さらに、今年度新たに実施したMMフェスティバルでは、生徒の思いを受け止め、主体的な活動を温かく見守り、支えていただきました。

地域と学校が連携することの意義を改めて感じた一年でした。来年度も、生徒の健全育成のため、引き続き御支援をよろしくお願いいたします。

## 活動を振り返って

会長 堀内 一弘

ようやく寒さも落ち着き、春の気配を感じる季節となりました。今年の冬もインフルエンザやコロナが流行して学校や社会生活に影響を与えてきました。学校や地域、社会でも対策に追われたことと思います。今後も体調管理に十分ご留意いただき、安心・安全な学校生活を送っていただければと願っております。

さて、本年度の活動も残りわずかとなりました。これまでに五中フェスティバル、MMフェスティバル、芝刈り、防犯パトロール、夏季補習講座、職場体験、みんなの音楽会、模擬面接、プロから学ぶ講座など、様々な取り組みに協力して、実施して参りました。生徒・地域・PTA・学校が一体となって協力し、実施できたことは大きな成果であったと感じております。春休みには廊下のペンキ塗りが予定されており、新入生が気持ちよく入学できるように取り組んで参ります。

「当たり前を、当たり前が続けていくこと」を大切にしながら、引き続き学校運営協議会の活動をしていきたいと思っております。今後とも保護者の皆さま、教職員の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 《生活部特集》

活動紹介:生活部では主に3つの事業を計画・実行しています。

- ① 五中校区防犯パトロール:二小・八小・十小・五中(五中校区)の先生方や学校関連団体と協力して、児童・生徒、そして地域の安全のため、通学路や公園を中心に年6回防犯パトロールを行っております。
- ② 五中校庭の芝生管理:5月から10月まで学運協・PTA・先生方と連携して校庭の芝刈り及び雑草除去作業を行っております。
- ③ 五中校内の美化:新学期、生徒達にきれいになった校舎で気持ちよく学校生活を送ってもらいたく、毎年3月末に学運協・先生方・PTA有志で校内の廊下や教室の扉、昇降口、下駄箱等のペンキ塗りを行っております。

早いもので生活部はこれらの活動を始めて10年以上経ちました。今後も生徒達の学生生活の充実を願い、微力ですが活動していきたいと存じます。

生活部長 加園 一茂



【防犯パトロールやペンキ塗りに参加した委員に感想をうかがいました。】

◎生徒達や地域の安全のために防犯パトロールに参加しました。

二小・八小・十小の各方面に分かれて地域を徒歩で周ります。細い道や街灯が暗い場所等、普段、日中では気が付かない通学路の盲点も見えてきます。パトロール中は先生方や各団体の方々との交流の場にもなり、また参加協力していきたいと思えます。

◎毎年3月。生活部を中心に、先生方や卒業生、PTA、そして学運協委員の皆様と校舎の廊下の壁を白く塗らせていただく事業に参加しています。刷毛を動かしながら、生徒達の笑顔や、ここで重ねていく学校生活の日々を想起いたします。壁が明るくなると、不思議と自分の心まで真っ白に整います。ささやかな作業ですが、気持ちよく過ごせる学校づくりの一助になれば嬉しい限りです。

